

会社名: セイフル株式会社

住所: 〒366-0801 埼玉県深谷市上野台2423-6

TEL: 048-572-2442(代表)

FAX: 048-572-6840

資本金: 3,000万円

創業: 1951年3月

代表者: 代表取締役社長 岡田高和

従業員数: 48名(グループ全体)

資格取得者:

従業員数: 48名(グループ全体)、1級管工事施工管理技士: 8名、消防設備士: 5名

浄化槽設備士: 2名、液化石油ガス設備士: 5名、危険物取扱者(乙種第4類): 6名

1級配管技能士: 3名、第1種電気工事士: 1名、第2種冷媒フロン類取扱技術者: 2名、他

2019年8月更新

ガス部門

Tel: 048(571)0680

Fax: 048(574)0300

事業内容:

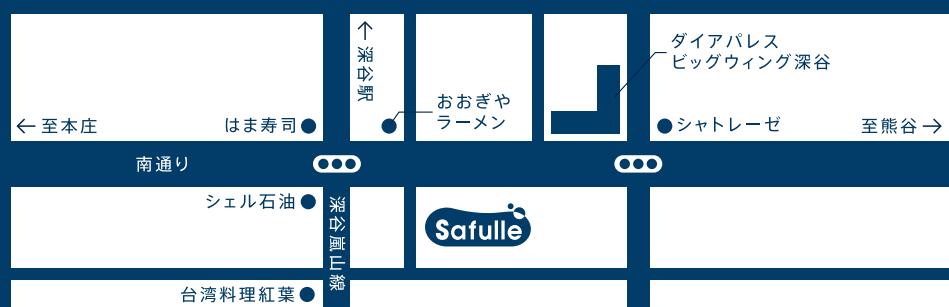
給排水設備工事、衛生設備工事、冷暖房空調設備工事、消防設備工事、ガス設備工事、

厨房設備工事、製缶板金工事、さく井工事、サニタリー配管工事、防犯設備工事

建築業許可: 許可番号 埼玉県知事許可(特-28)(般-28)第1741号

許可年月日: 2016年6月20日

建設業の種類: 管工事業、消防施設工事業、土木工事業、電気工事業、他



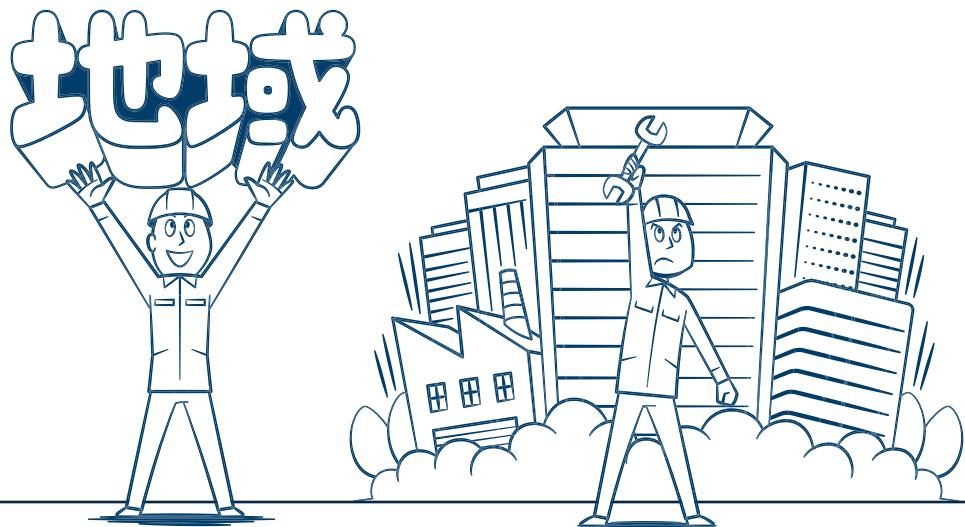
セイフル株式会社

## セイフルのこと

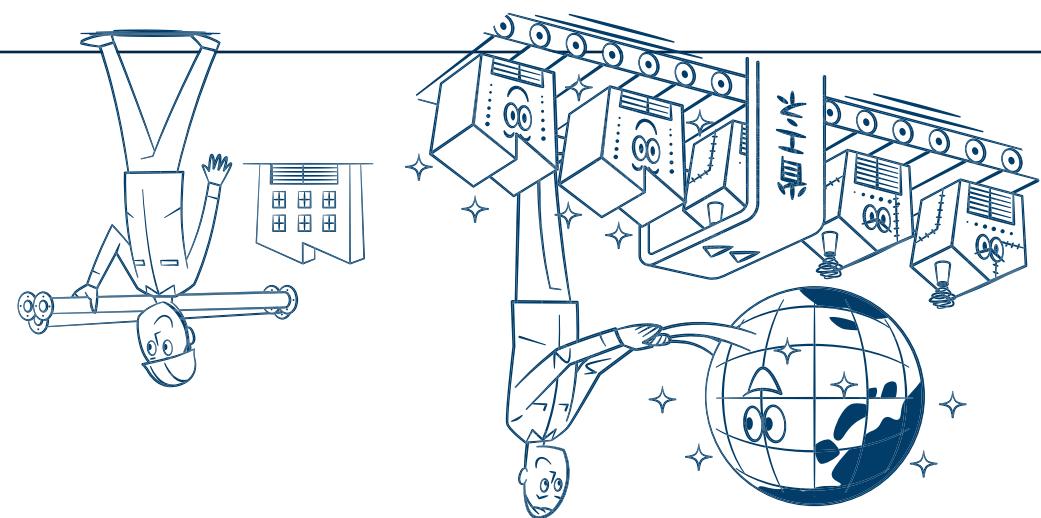
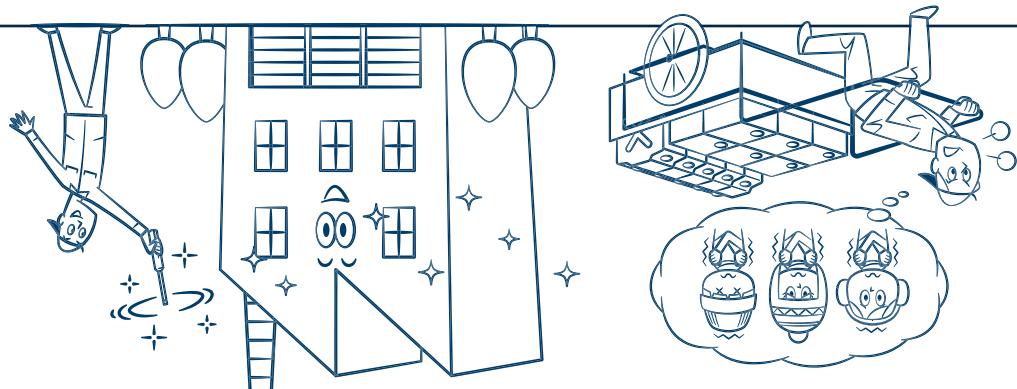
### COMPANY PROFILE



[www.safulle.co.jp](http://www.safulle.co.jp)



人と暮らしがつながる。だから地域を支えたい。



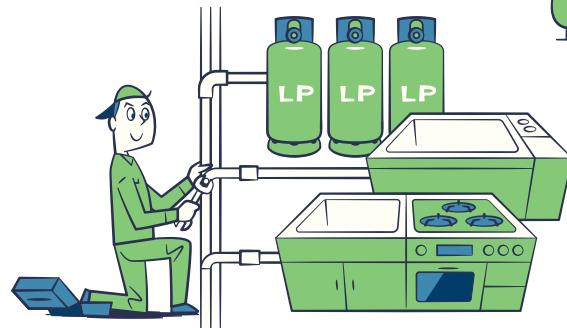
# HISTORY & FUTURE

創業の理由は、当時の地域課題であった“寒さ”を解決するため。家庭や事務所、店舗に燃料が行き渡るよう岡田燃料店を設立したことが始まりです。以来、燃料供給だけでなく工業用インフラ工事など事業を拡充しながら、地域とともに歩んできました。



1951年3月

岡田燃料店として、灯油、固形燃料、燃料器具の販売を目的として発足。各家庭、店舗に燃料を届け“寒い”という課題を解決。



1959年4月

液化石油ガスの販売に伴い厨房設備、浴室設備、ガス配管設備工事と営業品目を拡張する。他社にさきがけて住宅設備の取り扱いを開始。

1965年

株式会社東芝深谷工場が稼動開始。1968年から工場の設備工事を担当することに。これにより大規模工場施設の設備工事、メンテナンスにも対応するようになる。



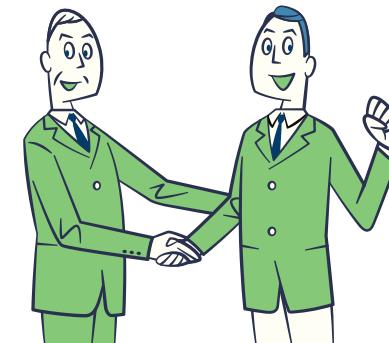
1971年6月

設備工事の増加に伴い資本金600万円をもって会社名称を有限会社岡田燃料設備とする。工場、病院などの施設の設備工事の受注が増加する。



1994年2月

各種設備工事が主な事業となり、「燃料設備」という名称とのズレが生じたため、社名をセイフル株式会社に変更。



2013年

省エネ・環境対策を考慮した工事・商品提案に積極的に取り組み始める。省エネ情報誌の発行、セミナーの開催など啓蒙活動にも取り組む。



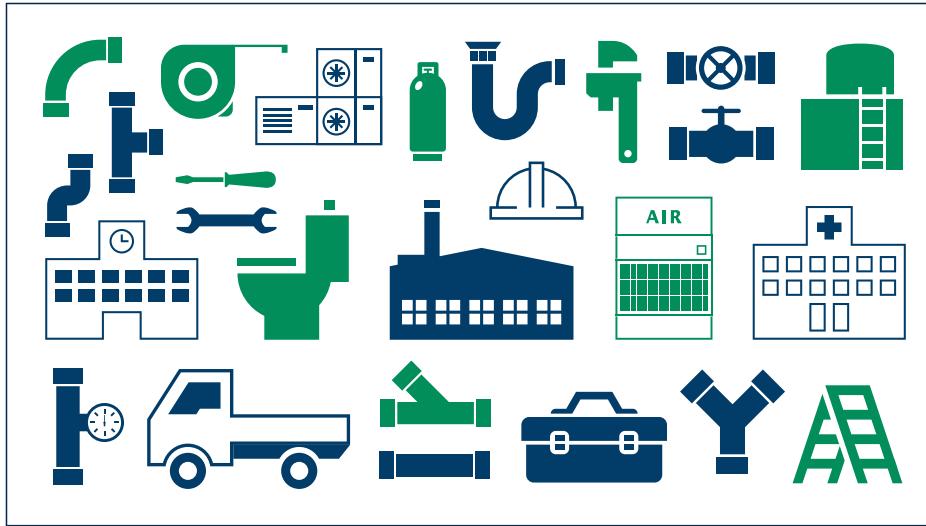
2017年2月

岡田高和が社長に就任。それに伴い前社長の岡田章が会長に就任する。



未来のビジョン

「人を大切にして、地域を支える会社」がセイフルの目指す未来の姿。地域密着型の会社である当社のミッションのひとつは、地域社会のインフラを支え、時代の変化に対応し地域のみなさまに安心を届けることです。その実現のためには“人”的力が必要。常にスタッフの技術力向上を心がけ、人を育てていきたい。そしてこれからも地域のみなさまとともに歩んでいく。そんな未来を目指していきたいと考えています。



### 工業用配管設備工事 サニタリー配管工事 冷暖房空調設備工事

時代とともに高度化し、多様化する設備。セイフルでは最新の技術を取り入れさまざまな工事に対応できるよう常に技術向上に努めています。蒸気、純水、高圧エア、特殊ガス、プラント配管といった工場設備に関連する工業用配管工事をはじめとし、さまざまな業態の生産工場を知り尽くした経験をもとに複雑なサニタリー配管工事も行っています。また、省エネルギー対策を視野に入れ、クリーンな環境を作り出す冷暖房空調設備の工事も行っています。各種プラントに付随する配管工事に加えて、メンテナンスまでトータルにサポート。当社の高い技術と経験、ノウハウを活かし、ご満足いただける工事を目指します。

上下水道、農業用水、工業用水工事から衛生設備、消防設備、防犯設備工事まで、さまざまなニーズに応える形で、セイフルでは各種工事に対応。より快適にそしてより安全な環境を作り出すため、建物に必要なあらゆる工事に対して経験豊かなスタッフが確かな技術を提供します。



### 防犯設備工事 (ISO対象外) さく井工事 衛生設備工事 消防設備工事

## BUSINESS DESCRIPTION

お客様に安心と安全を届けること。そして満足していただき、長くお付き合いをしていただく。それが社名の由来。多様化し複雑化する設備工事にも対応できるよう、技術の向上に取り組んでいます。また営繕工事などのアフターフォローにも万全の体制を整え、お客様にご満足いただける設備をお届けしてまいります。

**SAFETY + SATISFY + FULL**

安心、安全

お客様の満足

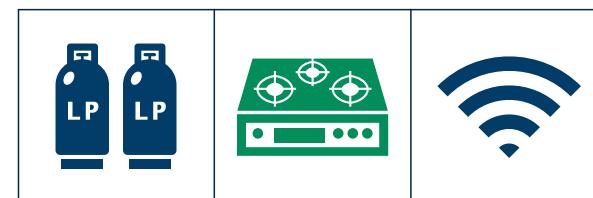
十分に満たす

**SAFULLE**

末永くお付き合いをいただける会社



セイフルは工場などの大型施設から個人宅まで、あらゆる空間に豊かさを、そして安心と安全を提供します。



昭和26年の創業より始まった灯油、固形燃料などの燃料販売事業をLPガス販売事業として現在も引き継いで行っています。そのほかにガス、厨房設備工事など各ご家庭における設備工事も請け負い快適な生活のお手伝いをしています。また設備工事だけでなく、家庭用通信機器事業も開始し、より幅広い分野でご家庭のニーズに応える体制を整えています。

LPガス販売事業  
ガス、厨房設備工事  
家庭用通信機器事業

## 人を大切にして、地域を支える会社



セイフルが目指すのは「みんなが喜ぶ会社」。地域のインフラを守ることでそこに暮らす人々の生活そのものを守りたい。そしてそれを支える社員が笑顔で働くことのできる会社でありたいと考えています。



### 地域を支えるということ

そうして人が育ち、技術提供をすることでまた地域の生活を守ることができる。そんな循環を理想としています。燃料店として創業し、地域の“寒さ”という課題を解決するために生まれた会社です。それから現在まで「こうしたい」、「こうなったら便利」という課題を地域のみなさまとともに解決してきました。これからもセイフルは地域のインフラを支える会社であり続け、地域の生活を支える会社であり続けたいと考えています。



## 地域を支えるその先に



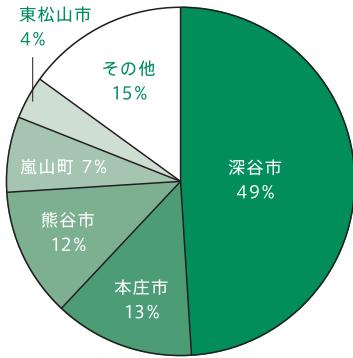
### 地域を支えるその先に見るのは、「人と地域が元気になること」

建設業界の課題のひとつが人手不足です。このまま人手不足、技術力の低下が進めば地域社会のインフラを支えることができなくなってしまいます。そんな状況を招くことがないように、まずは定期的な採用で、人手不足を解消する。定期的な採用でジェネレーションギャップのない指導体制もとれると考えています。そのほか、講習会や研修、セミナーを充実させ最新技術の習得を促進するといった若手人材の育成の体制を整えていきたいと考えています。そうして「自社で若手を採用し、育成していくける会社」へと変化していきたい。それが地域の生活を守ることに直結するのです。

地域を支えるというその先にはあるのは、地域の活性化だととも考えています。会社としては地域の生活をより豊かにするというのもまた

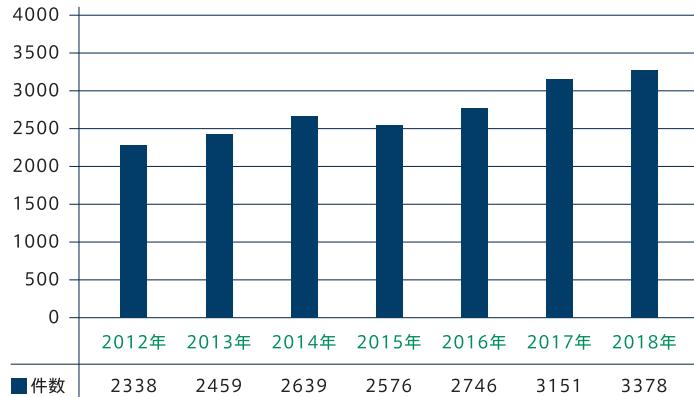
ミッションだと考えています。そしてそれは別個のものではなく、リンクしていくものだとも。例えば歴史のある建物や古くからある風景がなくなってしまうこともひとつ。そういうものを時代に合わせる形でエリアリノベーションしていく。そんなことも会社としてできればさらに地域密着型である意味が膨らむと考えています。まずは会社としてできること、例えばそこに社員のサロンを作る、例えばアパートを買い取って自分でデザインのできる社員寮を作りたい。また、いまはまだ設置できていない社員食堂も作って、これまで現場で活躍してくれた父母世代の先輩方にも働いていただき交流を図る場として機能できればと考えています。その輪が広がり、未来には誰もが交流できる場所を作ることができたらと思っています。

## 地域とともにあるからこそ



設備会社として大事な仕事は“安定的な技術の提供”と“緊急事態への即時対応”です。このふたつを確実に実現するためにセイフルは、サービス提供地域を深谷市周辺に絞り地域密着型の体制をとっています。

配管や空調の設備は新設時の工事だけではなく、緊急事態を生じさせないための日頃のメンテナンスが重要です。もちろんいざという時にはすぐに駆けつける。そのため手の届くところ、目の届く範囲にいたい。地域密着型でインフラを守る。地域とともにあらからこそ提供できる安心と安全。それが当社の目指すところであり強みでもあります。



### 施工事例



深谷市藤沢生涯学习センター・藤沢公民館のエアコン修理工事



東松山市内某化粧品製造工場におけるポンプ更新工事

#### そのほかの主な事例

- ・深谷高校トイレ改修工事
- ・岡部公民館新築設備工事
- ・神川町新庁舎設備工事
- ・赤城乳業株式会社
- ・リンテック株式会社
- ・DOWAハイテック株式会社
- ・本田技研工業株式会社



### チャレンジすることが地域の生活を守る

地域の生活を支えるということ。それは一体どういうことか考えてみます。そうすると、それは時代の変化に対応するということにもつながるのだというひとつの答えが見えてきます。時代とともに生活も変化します。だから生活を支えるためには時代に即した形でサービスを提供しなくてはいけません。当社は1951年に燃料店としてスタートし、その後さまざまな地域のニーズに応える形で事業領域を拡大して現在に至ります。その歴史は新たな分野に進出する、新たな技術を習得するというチャレンジの連続だったともいえるでしょう。

そのチャレンジはこれからも続きます。IoTやAIも活用しながら、時代に即した新たな施工技術の導入や次世代を担う若手の技術力の底上げを目指していきます。そうすることが私たちの目標です「地域密着型の総合設備工事会社」の姿を実現できるからです。お客様の安心・安全(SAFETY)、満足(SATISFY)が十分(FULL)でなければ長い付き合いはできないとの想いがセ

イフルという社名には込められています。安心を届けるということは、常にそばにいなくてはいけないことに加え、常に“高水準の技術を安定的に”提供しなくてはいけません。だからチャレンジをし続けることが必要だと考えています。そして会社を育て、人材を育て、高い技術のサービスを地域に還元する。そしてまた地域から信頼していただき、課題を相談していただきます。その先にさらなる発展がある。そんな形の理想的な循環が構築できればと考えています。

「人を大切にして、地域を支える会社」。私たちが掲げるこの言葉には、この想いが込められています。お客さま、施設利用者の方といった地域の人たちの課題を見つける。それを解決するために、高い技術を持った人材を育てる。そして働き方を見直し、笑顔で仕事のできる環境を作る。そんなふうにして関わる人たちみんなを大切にする。それが結果的に地域のインフラを支える仕事につながる。そんな姿を目指していきたいと考えております。